

<報道発表資料>

平成30年4月27日

病院整備計画の公募について

地域の実情に応じ良好な医療提供体制を確保するため、第7次埼玉県地域保健医療計画に基づき、埼玉県地域医療構想において不足が推計されている医療機能など医療課題に対応する病院等の整備計画を募集します。

1 公募対象医療圏と病床数

公募の対象となる医療圏は、既存病床数が基準病床数を上回る「さいたま保健医療圏」、「北部保健医療圏」、「秩父保健医療圏」を除く二次保健医療圏（南部、南西部、東部、県央、川越比企、西部、利根の7保健医療圏）です。

また、公募の対象となる病床数は（C）のとおりです。

二次保健医療圏	基準病床数 (A)	既存病床数 (B)	公募対象病床数 (C = A - B)
南部	4,671	4,439	232
南西部	4,604	4,500	104
東部	8,184	7,734	450
さいたま	7,566	7,825	0
県央	3,323	3,196	127
川越比企	7,111	6,786	325
西部	7,648	7,455	193
利根	4,284	4,077	207
北部	2,802	3,604	0
秩父	546	759	0
合計	50,739	50,375	1,638

※公募対象病床数（基準病床数A－既存病床数B）が0未満となるものは0としているため合計欄の横計は一致しません。

2 応募条件

(1) 公募対象とする病床機能は以下のとおりとする（有床診療所を含む）。

ア 埼玉県地域医療構想において特に不足が推計されている回復期機能を担う病床（地域包括ケア、回復期リハビリテーション及び在宅療養（後方）支援として必要な病床）

イ その他、埼玉県地域保健医療計画の実現に向けて必要な病床

（がん・脳卒中・心血管疾患に対応する高度専門医療、救急、周産期、緩和ケア病床、等）

(2) 平成33年3月末までの着工を条件とする。

3 病床配分にあたっての考え方

(1) 地域の実情に応じた質が高く効率的な医療提供体制を目指すため医療法第30条の14第1項に規定する協議の場（地域医療構想調整会議）の議論を踏まえる。

（応募医療機関の出席と説明、協議）

(2) 計画採用に当たっては、病床の稼働状況（病床利用率）、医療従事者の確保計画などにより、病床整備の必要性、確実性を考慮する。

4 スケジュール

病院整備計画の受付 平成30年7月23日（月）～8月24日（金）

地域医療構想調整会議（応募医療機関の出席と説明、協議）

平成30年10月～11月（予定）

採用する病院整備計画の決定 平成31年1月（予定）

5 提出書類及び提出方法

「病院の整備計画申出書」を正副2部、埼玉県保健医療部医療整備課に直接提出してください。提出の際、申出の内容についてヒアリングを行いますので、必ず事前に来庁する日時を連絡してください。（電話：048-830-3535）

* 「病院の整備計画申出書」は、埼玉県のホームページアドレスからダウンロードしてください。アドレス <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/koubo30.html>

病院整備計画の概要書

- 1 病院の名称・所在地・所在二次保健医療圏
- 2 開設者の名称・所在地
- 3 病院の現状

病床数

病床機能区分	病床種別	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数
計				

病床利用率（平均）

一般病床	療養病床	地域包括ケア 病床	回復期リハビリ テーション病床

- 4 開設等の目的、必要性

当該二次保健医療圏における当該整備計画に係る医療の現状と課題、課題を踏まえた開設等の目的、増床の必要性、開設等による改善される見込み等を記載してください。

※以下については記載内容に必ず盛り込んでください。

○新たに整備する病床が担う予定の病床機能と地域医療構想における当該二次保健医療圏の病床の機能区分ごとの将来の病床の必要量との関係性

○当該医療機能を担う上での、雇用計画や設備整備計画の妥当性

- 5 開設等の計画の具体的内容

(1) 整備する病床の機能・数 整備計画病床 _____ 床

医療機能*	病床機能 区分	病床 種別	入院基本料 特定入院料	病床数
計	—	—	—	

* 回復期機能、がん医療、脳卒中医療、心血管疾患医療、救急医療、周産期医療、緩和ケア等整備する病床が担う医療機能を記載

病床数の根拠

客観的データを用いた積算根拠（例：対象入院待機患者数×平均在院日数÷365）を記載してください。

(2) 計画敷地

	面積	取得予定時期	取得状況
取得済	m ²	/	所有・借地
取得予定	m ²		所有・借地
計	m ²		

(3) 計画建物

工事種別	新築・増築・改修・その他（ ）
概要	概要を簡潔に記載してください。

(4) 医療従事者

職種	現在の人員（人）			確保予定の人員（人）		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医師						
看護師						
その他						
計						

確保状況・確保策、確保スケジュール

確保予定の人員について、確保策等を具体的に記載してください。

(5) スケジュール

No.	項目	計画年月	備考
1	開設（変更）許可（医療法）	平成 年 月	
2	建築（着工～竣工）	平成 年 月～平成 年 月（ か月）	
3	使用許可（医療法）	平成 年 月	
4	開設（増床）	平成 年 月	